大阪城

2021 8/16 (月) 14189号

金港湾 西成分会

ゴメン 6647-4947

センターの北側の南海のガード下、西成から浪速区にぬけるガード下の通路。今、工事をしていて道幅が半分ほどに狭くなっている。ぶつかったり、事故しないように注意して自転車などは、ゆっくり前をよく見て進む必要がある。南海とJR環状線のガード下は浪速区らしい。今、南海はガード下を工事して、通路の一階からエレベーターで、一番上のホームに行ける大工事中である。しかし、びっくりしたのは、張り紙があって工事完成後は、自転車での通り抜けは禁止とかいっている。どんな風に様子が変るのか、自転車の人は、不便になる。浪速方面は西成より早く、日生野リゾートホテルや恵美小学校が解体されさら地になったりとか、変化していきそうな流れになっている。東側の西成から浪速に抜けるガード下にあった名物のホルモンうどん屋も店を閉めてしまった。今までの大阪らしさが、デジタル化の時代、消えさせられていく。通天閣、新世界も、さびれた時代からNHK二人っ子の宣伝を経てもりかえしてきたが、9/1デジタル庁が立ち上り、社会の変化がまたおしよせてきているようです。

盆の休みが終わりましした。
第5派コロナ感染大爆発で仕事が心配です。

全国で一日2万人の感染者

コロナ感染大爆発の東京では連日５０００人(全国１日２万人)の感染者がでて病院の受け入れができなくなって自宅で亡くなる人が続出しそうな事態になって「医療崩壊」が深刻な事態になっています。

何とかオリンピック終了できましたが今後パラリンピック。病気の基礎疾患の人が多いので自殺行為のようにみえますが、悪夢の流れは止まらないようです。

さて盆明けの仕事の出方が心配のところですが、労働者の仲間、期待もしたり不安な様子だと思いますが、今日の朝の車の集まり方である程度わかるかもしれません。雨もしんぱいでする

終戦以来７６年、人々のたゆみない努力により、今日の我が国の平和と繁栄が築き上げられましたが、多くの苦難に満ちた国民の歩みを思うとき、誠に感慨深いものがあります。

私たちは今、新型コロナウイルス感染症の厳しい感染状況による新たな試練に直面していますが、私たち皆がなお一層心を一つにし、力を合わせてこの困難を乗り越え、今後とも、人々の幸せと平和を希求し続けていくことを心から願います。

ここに、戦後の長きにわたる平和な歳月に思いを致しつつ、過去を顧み、深い反省の上に立って、再び戦争の惨禍が繰り返されぬことを切に願い、戦陣に散り戦禍に倒れた人々に対し、全国民と共に、心から追悼の意を表し、世界の平和と我が国の一層の発展を祈ります。(昨日の戦没者記念集会のあいさつ)